



砧地域



第23号

平成25年3月1日発行

●支えあい
心をつなぐ
合い言葉●

世田谷区
社会福祉協議会



砧地域社会福祉協議会事務所

〒157-8501 世田谷区成城6-2-1 砧総合支所3階

TEL 3482-6711 FAX 3482-6712

e-mail stshakyo@basil.ocn.ne.jp

世田谷区社協

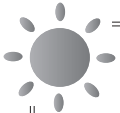
検索



喜多見まちづくりセンター
堤所長も茶娘に…

喜多見地区社会福祉協議会
10月2日(火) 高齢者交流会 静岡県蕪山にて
茶娘の衣装を着て、茶摘みを楽しみました。

歳末たすけあい・地域支えあい募金に
ご協力いただき、ありがとうございます！



社協会費募集中

社協では年間を通して社協会費を募集しています。
社協会費は、地域福祉活動を支える貴重な財源となっています。
何卒、一人でも多くの方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

- 一般会員 年額 300円以上
- 特別会員 年額 5,000円以上
- 法人会員 年額 5,000円以上

※法人からいただく会費については、法人税法上の「損金算入」の対象となります。

詳しくは
6、7ページを
ご覧ください。



世田谷区社会福祉協議会
ココロン

東日本大震災義援金募集ご報告

東日本大震災で被災された方々のための義援金は、平成25年3月29日まで募集いたします。
皆様からの温かいご支援に感謝いたします。義援金受付額：4,183,806円（平成25年1月31日現在）

世田谷区社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、区民の皆さんと共に福祉のまちづくりを進める非営利団体です。

地区社協情報

地区社協の1年を振り返って…

砧地域推進協議会 会長 安藤 芳彦



日頃より、皆様には地域福祉の推進にご理解を賜りまして心より感謝申し上げます。砧地域の5つの地区社協は設立から6年半を迎えますが、これまでの間、町会・自治会、民生児童委員、日赤をはじめ地域の皆様のご理解・ご協力をいただき、様々な事業に取り組んでまいりました。子どもたちからお年寄りまで、どなたもが「このまちに住んでいてよかった!」と思えるような砧地域となるようこれからも社協関係者一同、創意工夫を重ねながら進めていきたいと考えております。その中で、皆様をお願いしたいことは、いつ何時でもご近所同士の安否確認です。特に、ご高齢の方の一人暮らしや障害のある方など、日頃の生活の中でちょっと気にかかる方をお互いに気にかけて合うことで、安心感が広がりますし、日々のそのような営みが、災害時などにも必ず役立つと私たちは考えています。

そして、何か気がかりなことがございましたら、私ども社会福祉協議会にご相談ください。まちづくりセンターやあんしんすこやかセンターをはじめ、必要に応じて各種関係機関と協力しながらお応えしてまいります。

今後とも、地域福祉を進めていく上でのご意見やご提案などもいただけますようお願い申し上げます。

祖師谷地区社会福祉協議会



会長 田中 忠良

祖師谷地区社協では、地域福祉推進員55名が事業部、研修部、広報部の3つの部に所属して、各種事業や広報活動等を行いました。

事業部は、年10回実施の「朗読・映画会」をはじめ、「熱中症対策講座」「高齢者バス交流会」、「夏休みファミリー映画会」、「子ども用品交換会」、「介護者リフレッシュ事業」、「講演会」など、今年度も多彩な事業を実施しました。

研修部は、世代間交流の推進をテーマに「推進員研修会」、「推進員とサロン・ミニデイの交流会」を行いました。一方、地域の休み処として「(仮称)弱者対応いす・ベンチの設置」に向けて検討を進めています。

広報部は、広報紙「祖師谷地区社協だより」を年3回発行し、地区社協のPRにつとめました。

事業実施にご協力くださいました地域住民の皆さまに、あらためて御礼を申し上げます。今後とも祖師谷地区社協の活動に、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



11月3日
子ども用品交換会



11月9日 地域福祉推進員研修会
「世代間交流を通して地域福祉で何ができるか」



12月8日
介護者リフレッシュ事業

成城地区社会福祉協議会



今年度は「住民と地区社協が一体となり、多くの人が関われる事業を展開していく」を目標の一つとして掲げ、事業に取り組んでまいりました。その成果でしょうか？ 地区内の学生ボランティアやクリニックの医師のご協力を得ながら、活動を行うことができました。地区内には、様々な職業の方、特技をお持ちの方がいらっしゃいます。地区社協にお力添えをいただきながら、今後も活動を盛り上げてまいりたいと思います。

さて、2月に行われた高齢者交流会は、南房総へ花摘みに出かけました。80名を越える大所帯で、大変賑やかに楽しく終わることができました。多くの方に関心を持っていただいていることに喜びを感じるとともに、これをきっかけに、一緒にお出かけした皆様が、日常生活の中で、挨拶できる関係を築いていただけるよう、地区社協としても取り組んでいきたいと来年度に向けて決意を新たにしました。



会長 伊藤 美子



11月26日 推進員研修会
「老後のトラブルと予防法」



1月25日
DVD鑑賞会「大鹿村騒動記」



2月5日 高齢者交流会
行き先：南房総

船橋地区社会福祉協議会



会長 吉田 仁

平成24年度の船橋地区社会福祉協議会は昨年度から継続して「住みよいまちへの探健」事業を推進し、地域の方のご協力をいただいて、気軽に座れるイスを地域に設置しました。今後も運営委員を中心に地域の課題に取り組んでまいります。また、「地区支えあい活動」では夏に針仕事のボランティアを募り、手縫いした布巾等を地域の福祉施設に寄贈しました。冬には地区内の小学校で行われた事業に参加し、昔遊びで多世代の交流を図りました。

これらの事業が円滑に実施できたのは、偏に地域の皆様を始め、関係者のご協力があったからと感謝しております。新年度も更なるご理解とご協力をいただき、皆様と共により住みよい船橋地区になるよう活動してまいりたいと思います。



11月3日 船橋ふれあいまつり
風船、わなげ、クイズでPR



1月12日
船橋小学校 昔遊び



1月23日
船橋地区交流会

喜多見地区社会福祉協議会



会長 荒川 和茂

喜多見地区社会福祉協議会では、地区内のニーズを把握し、状況に応じた活動を地域の団体と連携し、取り組んでまいりました。

今年度は、高齢者の閉じこもり予防と交流を目的とした「高齢者懇親会(昼食会・お楽しみ会)」や「高齢者交流会(日帰りバス旅行)」、「ふれあい映画会(地区内3ヶ所)」を実施しました。また、「喜多見地区社協だより」の発行や「喜多見地区区民まつり」で地区社協のPR活動、昨年度に引き続き、地区内の福祉施設の事業にも協力をしました。

来年度は、更に地域の皆様との絆を深め、楽しく安心して暮らせる福祉のまちづくりに努めてまいります。



11月3日
喜多見地区区民まつり



11月4日
地区内福祉施設交流事業



11月12日
高齢者懇親会

きぬた地区社会福祉協議会



今年度は、きぬた地区の孤立死をなくすことを目的に、新規事業として「見守り講座」を2回開催しました。1回目は運営委員、2回目は高齢者を対象にして、講座の後、交流会を実施しましたところ、大いに盛り上がり、参加者のみなさんの関心の高さがうかがわれました。来年度は、より住民のニーズに即した講座を実施するべく、計画しているところでございます。また、子育て中の親子を対象にした「親子ふれあい遊び」も来年度は内容を工夫して回数を増やす予定でおります。楽しみにしてください。

例年実施している事業は好評のうちに終え、後は3月開催予定の「70歳からの交流会」を残すばかりとなりました。来年度もきぬた地区の住民の絆を深めることができるよう、皆で知恵を絞りながら、事業を計画、実施してまいりたいと思っております。皆様のご協力をお願いいたします。



会長 加賀見 輝夫



10月3日
大人のための絵本と紙芝居の会



10月20日
砦まちづくりふれあいひろば



11月8日 ひとり暮らし高齢者交流会
行き先：川崎大師、羽田空港

ふれあい子育て 活動風景



援助会員 東内知子さんと水口涼介くん

お母さんと一緒に公園に到着。早速、持ってきたおもちゃを東内さんに見せて遊び始める涼介くん。その姿を見たお母さんは安心して歯医者へ…
まだ雪が残っている公園で、楽しそうな声が響いていました。

ふれあい子育て援助会員 & 子育てサロンスタッフ交流会

12月17日(月) 講座「紙芝居と絵本の読み聞かせ」



菊池好江先生から絵本の読み聞かせと紙芝居の実演を交えながら、コツを教えてください。いただいた後、援助会員、子育てサロンスタッフの交流会を開催しました。

〈絵本と紙芝居の読み聞かせのコツ〉

- 子どものためではなく、自分が絵本を好きになる。
- 文字のないページは絵から読み解く。
- 絵本は何度も読んで味わう。
- 紙芝居は読むのではなく、登場人物がどう描かれているかを考えながら、演じる。
- 季節にあったものを選ぶ。

ふれあいサービス協力会員

- ★活動内容 高齢者や障害のある方などのお宅で、家事や介護、大掃除、草取りを行ったり、産前産後の方のお手伝いをします。
- ★活動時間 月～金曜日 午前7時～午後9時の間で可能な時間帯
- ★謝 礼 1時間700円～1,000円

募集中!

ふれあい子育て援助会員

- ★対象者 18歳以上65歳位までの、子どもが好きで心身ともに健康な方(高校生不可)
- ★活動内容 利用会員(保護者)が学校の行事、仕事などで、子どもをみられないときに預かります。
- ★活動時間 午前7時～午後9時の間で可能な時間帯
- ★謝 礼 1時間800円、その他実費

協力会員長時間表彰者

砧地域のふれあいサービス協力会員長時間表彰者は500時間活動の対象者が1名でした。

表彰時間	氏名(敬称略)	地区
500	東 美智子	祖師谷

東美智子さんは、平成20年に協力会員に登録されました。
「子育てが一段落した頃、近所の方に誘われて、自分でも必要とされる方に役立てるかもと思い、気軽に登録しました。掃除の活動が主で、心の交流ができるように心がけていました。昨年、体調を崩し、お休みしていますが、元気になったら、また活動したいです。」 (東美智子さん談)
東さんの復帰をおまちしています♪

ふれあいサービス協力会員交流会

12月14日(金) 講座「孤立死って何？」



砧あんしんすこやかセンターの職員を講師に迎え、「孤立死」について講義していただいた後は、地区ごとに分かれて懇談をしました。

〈参加者アンケートより(抜粋)〉

- 近くの方と親しくなれる良い機会でした。
- いつも一人での活動なので、他の方とのお話は、とても有意義でした。
- 皆さんが地域の活動に熱心に取り組んでいる姿が伝わってきました。
- 孤独死は、自分のこと、自分の親についても、他人事とは思えず、大変勉強になりました。
- 活動をはじめたばかりでしたので、いろいろ質問できて、ありがたかったです。



歳末たすけあい・

地域支えあい募金報告



厳しい経済状況にも関わらず、みなさまの福祉への温かい想いが募金となって社協に寄せられました。

募金の一部は、支援を必要とする方へのお見舞金・お祝い金、在宅で高齢者、障害者を介護している方へのお見舞金としてお届けすることができました。

また、地域福祉の充実を図るため、平成25年度の地域支えあい活動事業などに使わせていただきます。募金の内訳は下記のとおりです。

1. 募金総額(砧地域社協事務所) 7,576,173円

(世田谷区社会福祉協議会 47,894,328円) (A)

平成25年2月6日現在 (単位:円)

砧地域社協事務所: 地区社協別募金額

地区社協名	募金額
祖師谷	1,005,300
成 城	1,274,336
船 橋	1,651,935
喜多見	1,873,212
きぬた	1,771,390
合 計	7,576,173

世田谷区社会福祉協議会: 地域社協別募金額

地域社協事務所名	募金額
世田谷地域	13,693,792
北 沢地域	10,412,801
玉 川地域	12,688,753
砧 地域	7,576,173
烏 山地域	3,522,809
合 計	47,894,328

2. 配分内訳

(1) お見舞金・お祝い金

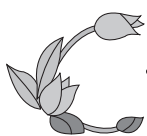
対象	単価 (円)	砧地域社協	世田谷区社協
① 支援を必要とする世帯	1世帯 8,000 +1人2,000加算	38世帯 66名 360,000円	200世帯 367名 1,934,000円
② 支援を必要とする世帯 児童・中学校入学祝	15,000	2名 30,000円	6名 90,000円
③ 在宅要介護高齢者介護者	5,000	239名 1,195,000円	1,398名 6,990,000円
④ 在宅重度障害児(者)介護者	5,000	86名 430,000円	454名 2,270,000円
①~④の合計		2,015,000円	11,284,000円(B)

(2) 平成25年度地域福祉活動費等 (C)

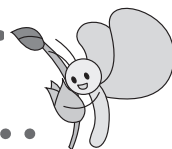
募金総額(A) - お見舞金・お祝い金(B) = (C)	36,610,328円
------------------------------	-------------

地域福祉活動費等…地域福祉推進のための支えあい活動(ふれあい・いきいきサロン)福祉団体への助成金などに使われます。(受領書の作成などの一部事務費も含まれます。)

ご協力ありがとうございました。



皆様からいただいたお見舞金の使い道



地域の皆様からいただいた歳末たすけあい・地域支えあい募金は、様々な形で、地域で活用されています。

《要介護高齢者・重度障害児(者)の介護者、要支援世帯へのお見舞金》

お見舞金をお届けした方よりお礼のメッセージ

この度は、贈り物をいただきまして、ありがとうございました。大切に使用させていただきます。今後とも頑張っまいりますので、よろしく願いいたします。



《サロン・ミニデイが使用している拠点交流会》

「千歳ふれあいルーム」拠点まつり

「千歳ふれあいルーム」を使用しているサロン・子育てサロンの参加者を中心に交流会を行いました。地域にお住まいの方にもお声をかけをし、英語を用いたのゲームやフォークダンスの披露で盛り上がりしました。



フォークダンス



みんなの歌

「砧くちなしふれあいの家」公開月間&もみじまつり
家に閉じこもりがちな高齢者が、一人でも多く、「砧くちなしふれあいの家」を知り、サロン・ミニデイに参加するきっかけとなるよう、11月を公開月間とし、10日に「もみじまつり」を開催しました。今年も大盛況でした。

《ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン》

なかよしの会(ふれあい・いきいきサロン)

月に1回、季節に応じた歌を歌ったり、おしゃべりをして、いつも笑い声が絶えないサロンです。また、時にはお誕生日会やクリスマス会、新年会も行っています。

【活動日】 第3金曜日 午後1時半～3時半

【会場】 鎌田南睦会館(鎌田2-11-7)

【参加費】 100円

(お誕生日会は昼食付300円)



ぐろーいんぐ(子育てサロン)

3歳以上の未就学児を対象にして、親子体操とおしゃべりを楽しんでいます。2ヶ月に1回、お楽しみ会を開催し、お菓子袋釣りなどをして交流を深めています。

【活動日】 月3回 金曜日

午後3時15分～4時15分

【会場】 山野区民集会所(砧1-11-3)

【参加費】 月1,000円



ふれあい・いきいきサロン、子育てサロンは、参加者を募集しています。
参加ご希望の方は、砧地域社協事務所まで気軽にお問い合わせください。(連絡先は表紙参照)

ご 報 告

第10回 地域福祉推進大会 9月15日(土)

世田谷区民会館で、第10回地域福祉推進大会が開催されました。第1部では、落合恵子氏の記念講演、第2部では、5地区社協より活動報告を行いました。砧地域からは、喜多見地区社協の荒川和茂会長より、「区内福祉施設交流事業」について報告がありました。当日は約750名の方々に来場していただきました。



パネルで地区社協事業のPR

地域福祉推進員研修会 12月10日(月)



「つながる心が地域を支える～地域の中で誰もが安心して暮らすために必要なこととは～」と題して、東京都社会福祉協議会地域福祉部部長の松田京子氏を講師に招き、孤立死発生の社会的背景、地域で起きている福祉の課題、都内で行われている小地域福祉活動等について説明していただきました。地域福祉推進員の他、民生委員、ふれあいサービス協力会員、サロン・ミニデイスタッフなど多くの皆さん(63名)に参加していただきました。

<参加者アンケートより抜粋>

- ・孤立死する人、身近に相談者がいない人が老人だけではないということを知りました。日本人全体に人と人とのつながりがなくなっていることを数字を見て暗澹あんたんとしました。
- ・人とつながることが、日常生活の中で、また、災害時に「要」になるのだと再確認しました。
- ・我が家も高齢者のみの住まいになり、何かと不安もありますが、地域との関わりあいをたくさん持って暮らすのが大切だと強く感じました。
- ・新聞等で社会の出来事が報道され胸を痛めても、自分だけでは何をしてもよいのかわかりませんが、地域の人たちで協力し合えば、解決していくことが沢山あると改めて感じました。

福祉学習

さすが、
山野っ子!!

9月18日(火)、20日(木)、山野小学校2年生4クラスを対象に福祉学習(車椅子体験、視覚障害者体験)を行いました。通常、福祉学習は4年生を対象に行うことが多いのですが、2年生でもしっかりと話を聞き、体験する学習をしました。



善意のご寄付

ありがとうございました。

(平成24年10月1日～平成25年2月15日)

月 日	氏 名	金 額
10月 5 日	砧・烏山地域高齢者クラブ協議会	1,962円
10月25日	東京土建世田谷支部 千歳分会	3,000円
10月29日	東京土建 砧分会及び主婦の会	6,000円
11月14日	きぬた地区社協 てまりの会	5,000円
11月21日	笑話カナリヤ会	5,000円
12月 4 日	北沢法人会 千歳台・船橋支部	10,000円
12月 7 日	平山 良正	20,000円
12月10日	東京土建 喜多見分会	5,000円
12月14日	ミニデイ ひまわりの会	10,342円
12月28日	㈱エイト 放置自転車対策業務一同	18,127円

その他匿名でのご寄付 4件 ※敬称略

地域福祉事業を推進するための貴重な財源として役立たせていただきます。